

<お知らせ>

令和 8 年度「SUPER LOCAL 高知家」関西プロモーションのイベントが決定！

9 月 6 日（日）に OSAKA FOOD LAB にて

「SUPER LOCAL 高知家 どっぶり市場 ～高知の日常に、どっぶり染まろう～」開催

「SUPER LOCAL 高知家 NEWS」第 2 弾

高知県民には、おやつにもお酒のお供にもなる！？ 「芋けんぴ」の魅力に迫る！

高知県（知事：濱田省司）は、関西の多くの方々に「SUPER LOCAL 高知家」の“日常にある極上の豊かさ”を通じて見えてくる暮らしや文化、そして旅の魅力に触れていただくことを目的に、「SUPER LOCAL 高知家」関西プロモーションを実施しています。令和 8 年度のプロモーションの最新情報および関連する取り組みについてお知らせいたします。

【「SUPER LOCAL 高知家 どっぶり市場 ～高知の日常に、どっぶり染まろう～」】

9 月 6 日（日）に、OSAKA FOOD LAB にて「SUPER LOCAL 高知家 どっぶり市場 ～高知の日常に、どっぶり染まろう～」を開催します。高知県の文化のひとつ「おきゃく文化」をモチーフに、高知の人・食・酒・会話に触れながら、気づけば高知の空気に染まっている、高知県文化を体験できるイベントです。

【～SUPER LOCAL 高知家 NEWS～】

高知家の“食”（ローカルフード）を中心に独自のカルチャーを深掘りし、紹介していく「SUPER LOCAL 高知家 NEWS」。第 2 弾では、高知県が発祥の地といわれている「芋けんぴ」の魅力を紹介します。

今回訪ねたのは、関西アンテナショップ「SUPER LOCAL SHOP とさとさ」でも人気の「塩けんぴ」の製造元、澁谷食品株式会社の岡村邦人さん、福田賢さん。全国、そして海外でも人気の「芋けんぴ」の魅力や創業の地日高村への思いなど、たくさんのお話を伺いました。

また、取材後記では、日高村のもうひとつの名物「オムライス」もご紹介いたします。



「SUPER LOCAL 高知家 NEWS」では今後も、「高知を知って、好きになる」、まさに「SUPER LOCAL」な高知の魅力を発信していきます。

ー リリース内画像ダウンロード URL ー

PASS : kochi

<https://x.gd/NTcBu>

ー 本件に関するお問い合わせ先 ー

高知県関西プロモーション PR 事務局（株式会社マテリアル内）

TEL : 03-5459-5490・MAIL : superlocal_kochike@materialpr.jp

[担当] 中谷 (070-8684-1992)、小田 (080-5533-1457)、都築 (070-7537-0732)

ー 関西戦略のプロモーションに関するお問い合わせ先 ー

高知県産業振興推進部地産地消・外商課 TEL : 088-823-9770 [担当] 地部田、三宮

● 芋けんぴは、おやつにもお酒のお供にもなる！？ 全国、そして海外でも人気の「塩けんぴ」

■高知県が発祥の地といわれている「芋けんぴ」

芋けんぴは、細長く切ったサツマイモを油で揚げ、砂糖でコーティングした素朴なお菓子です。元々、土佐には「けんぴ」という小麦粉と砂糖で作られた伝統の郷土菓子があり、これに形状が似ていたことから「芋けんぴ」と呼ばれるようになったとも言われています。高知県高岡郡日高村に本社を構える澁谷食品株式会社は、その芋けんぴの国内シェア約 5 割を誇るトップメーカーです。高知県アンテナショップ「SUPER LOCAL SHOP とさとさ」でも、同社の「塩けんぴ」は常に売れ筋商品のひとつとなっています。

今回は執行役員営業部長の岡村邦人さん、総務部部長の福田賢さんのお二人に「芋けんぴ」の魅力と、創業の地日高村という土地について話を伺いました。



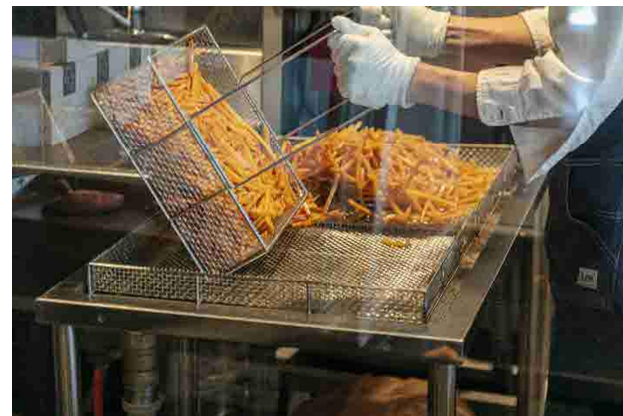
(左) 近年は「オムライス街道」としても知られる国道 33 号線。国道を挟んだ両側に、澁谷食品の工場、冷凍庫、出荷ターミナルなどさまざまな関連施設が立ち並び、目を引きます。

(右) 澁谷食品営業部長の岡村邦人さん（写真左）と、総務部部長の福田賢さん（写真右）

■高知では、酒と一緒に芋けんぴを食べる！？

今回の取材でもっとも驚かされたのは、「芋けんぴは酒の肴でもある」という話でした。甘いお菓子とお酒。一見すると意外な組み合わせですが、高知県ではごく自然なことなのだそうです。

「スナックやバーのような飲み屋さんへ行くと、芋けんぴがおつまみとして普通に出てきます。それが高知では珍しくないんです」



(左) 本社近くにある直営店「芋屋金次郎 日高本店」でも、コガネセンガンのほか、紅はるかや雑穀米を使った焼酎が販売されています

(右) 高知市内にある「芋屋金次郎 卸団地店」。店舗でつくる揚げたての芋けんぴほか、多種多様なサツマイモ菓子が並び、芋屋金次郎唯一のカフェも併設している

教えてくれたのは福田さん。一般的には、甘いお菓子はおやつという印象があるかもしれませんが、高知ではお酒のお供としてごく自然に芋けんぴをつまむのだとか。

「芋焼酎との相性もいいですよ。"芋×芋"のペアリングが、香りが良くて、意外に合うんです」

お茶請けとして。ビールのお供として。あるいは素材合わせで芋焼酎とともに。芋けんぴは、合わせる飲み物を選びません。家族がひとつの袋を囲み、「ポリポリ」と音を立てながら、思い思いの飲み物を合わせて楽しむ。そんな何気ない団らんの時間もまた、高知ならではの食文化なのかもしれません。

■仁淀川が育む、豊かな日常

工場を出ると、周りには穏やかな田園風景が広がっています。澁谷食品創業の地日高村は、高知県のほぼ中央に位置し、農業が主な産業。高糖度トマトのブランド「シュガートマト」の生産が盛んで、中四国最大級の茶園などもあります。

村のすぐそばを流れるのは、“仁淀ブルー”の名で全国に知られる清流、仁淀川。驚くほど青く透明な水は、四季折々に表情を変え、人々の暮らしに寄り添っています。

「都会の喧騒に疲れた人には、ぜひ来てもらいたいですね」と福田さんは笑います。美しい水と緑に囲まれた環境でのゆったりとした暮らしは、多くの人を惹きつけています。実際に、近年は、全国各地から日高村へ移り住む人の数も増えているそうです。



(左) 幅が狭いながら全長が 191 メートルもあり、渡るのにひやひやする名越屋（なごや）沈下橋
(右) 小村神社。国道沿いながら鳥居をくぐると静かな森の参道となり、別世界の趣があります

■日高村から、世界へ

本社近くには直営店の「芋屋金次郎 日高本店」があります。店内には芋けんぴをはじめ、スイートポテトや焼き菓子、ケーキ、ソフトクリームなど、サツマイモの魅力を生かしたさまざまなオリジナル商品が並びます。店舗でしか味わえない揚げたての芋けんぴを目当てに訪れる人も多く、今や日高村を代表する観光スポットとなっています。



(左) 店内には芋けんぴだけでなく、サツマイモを使った美味しそうな生菓子がずらりと並びます
(右) 国内外に店舗展開する芋屋金次郎（写真は高知市にある「芋屋金次郎 卸団地店」）

その人気は拡がりを見せ、芋屋金次郎は現在、国内各地へ店舗を展開し、韓国・ソウルにも出店。高知の郷土菓子であった芋けんぴは世界へと羽ばたき始めています。

しかし、その原点は今も変わりません。仁淀川が流れ、人々が川で遊び、小村神社が静かに村を見守る、そんな穏やかな日高村の風景。その中で、澁谷食品の工場からは、創業当時から変わらない甘く香ばしい香りが立ち上っています。

■取材後記“日高村のもうひとつの名物「オムライス」”

日高村を通る国道 33 号線は、近年は「オムライス街道」としても知られています。村で穫れる米と、名産のシュガートマトを使ったオムライスを提供する飲食店が立ち並んでいて、県外からも大勢の観光客が訪れます。

今回は、小村（おむら）神社のすぐ隣にある「カフェレスト マンマ亭」に伺いました。チキンライスにトマトの味をしっかりと感じる「昔ながらのオムライス」や、とろ〜りとろけるようなオムレツと特製ケチャップの相性が抜群の「トマトの神様が食べたオムライス」といった絶品メニューが食べられます。そう、日高村は、"美味しい"にも出会える村なのです。



(左)「トマトの神様が食べたオムライス」

(右) トマト味が効いたチキンライスに、オムレツがとろ〜りとけ出していきます

■取材協力

澁谷食品株式会社、カフェレスト マンマ亭

● 今後開催する「SUPER LOCAL 高知家」イベント

■「SUPER LOCAL 高知家 どっぷり市場 〜高知の日常に、どっぷり染まろう〜」

- ・日時：2026年9月6日（日）11:00～18:00 ※入退場自由
- ・場所：OSAKA FOOD LAB（大阪府大阪市北区中津 1-1-36）
- ・高知県の文化のひとつ「おきゃく文化」をモチーフに、高知の人・食・酒・会話に触れながら、気づけば高知の空気に染まっている、高知県文化を体験できるイベントです。

● 「SUPER LOCAL 高知家」とは

【「SUPER LOCAL 高知家」について】

「SUPER LOCAL」とは「極上の田舎」のこと。その中で、高知ならではの SUPER LOCAL の魅力である、とびきりのあたたかい人、その人が家族を思うように手塩にかけて作るモノや、その思い、その人々を生み出した自然や文化、家族のようにつながる関係を、「SUPER LOCAL 高知家」と表現。

「いのち」、「つながり」、「本当の幸せ」につながる魅力を発信していきます。



● 「SUPER LOCAL 高知家」のその他のプロモーション活動

■各種のイベント情報等を広く紹介するポータルサイト

（公式サイト：<https://superlocal-kochike.pref.kochi.lg.jp/>）

- ・観光情報はもちろん、農業、水産業、移住なども含めた高知フェアやイベントの情報を広くご紹介

■「SUPER LOCAL SHOP とさとさ」

（大阪府大阪市北区梅田 3-2-2 JP タワー大阪 KITTE 大阪 2F）

- ・「SUPER LOCAL」な高知の魅力に、リアルに触れられる常設店舗

－ 本件に関するお問い合わせ先 －

高知県関西プロモーション PR 事務局（株式会社マテリアル内）

TEL：03-5459-5490・MAIL：superlocal_kochike@materialpr.jp

〔担当〕 中谷（070-8684-1992）、小田（080-5533-1457）、都築（070-7537-0732）

－ 関西戦略のプロモーションに関するお問い合わせ先 －

高知県産業振興推進部地産地消・外商課 TEL：088-823-9770 〔担当〕 地部田、三宮